

オンデマンド
配信
(クラストリーム)

医療機関において安心・安全に 電波を利用するための説明会

参加費
無料

第3回開催

総務省は、医療関係者等を対象に、医用テレメータなど電波を利用する医療機器を安心・安全に利用する重要性への理解を深めていただくため、「医療機関において安心・安全に電波を利用するための説明会」第3回をオンデマンドで配信します。本説明会は、医療機関において安心・安全に電波を利用するために欠かせない、電波を利用する医用機器に関するトラブル事例や主な課題、それらへの対策等を紹介する演題のほか、医療機関における先進的な電波利用を紹介する演題で構成されます。受講者の関心に応じて演題を選択することができますので、ぜひご参加ください。

配信期間

令和5年1月23日(月) 9:00~2月20日(月) 17:00

対象

医師・看護師・臨床工学技士など医療機関に従事する方、医用電気機器製造・販売の方、携帯電話事業者、医療施設建築業者など医療機器において電波利用に携わる方

講演

※3つの講演から選択して視聴できます。

医療機関で安心・安全に電波を利用するのに不可欠な内容

1 「医療機関において安心・安全に利用するための手引き(改訂版)」のご紹介

※電波環境協議会が令和3年7月に公表した「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き(改訂版)」を中心に紹介します。
※中国総合通信局による「医療分野における電波の安全性に関する説明会」(令和4年2月26日に実施、令和4年3月7日~14日に配信。)の内容です。

国立大学法人佐賀大学 理工学部 教授 花田 英輔

2 医療機関における電波利用機器に配慮した建築ガイドライン・同解説—医用テレメータ編—

※日本建築学会が令和3年9月に公表した「日本建築学会環境基準 医療機関における電波利用機器に配慮した建築ガイドライン・同解説—医用テレメータ編—」を中心に紹介します。
※東海総合通信局による「医療機関における電波の安全利用管理に関するセミナーin愛知」(令和4年1月29日に実施、令和4年2月7日~2月21日に配信)の内容です。

大成建設株式会社 技術センター先進技術開発部 次長 遠藤 哲夫

医療機関での先進的な電波利用の内容(新たな通信技術の導入に関心のある方向け)

3 院内の無線通信インフラの現状と今後の展望~院内ICT 環境の現状と医療分野における5G等のユースケース~

※四国総合通信局による「令和3年度医療機関における電波利用に関するセミナー」(令和3年11月26日に実施、12月13日~31日に配信)の内容です。

東日本電信電話株式会社 ビジネスイノベーション本部 担当課長 馬場 延和

本セミナーは、以下の認定制度の更新のためのポイント/点数の取得対象となっています。

1 医療機器情報コミュニケータ(MDIC)認定制度 (5ポイント)

2 ホスピタルエンジニア認定制度 (10点)

3 臨床ME専門認定士制度 (5点)

※昨年度配信時とは構成が異なるため、昨年度受講された方もポイント取得の対象となります。

※ポイント/点数をご希望の方は2つ以上の講演を最後まで視聴してください。詳細は各認定機関にお問い合わせください。

お申し込み方法

参加費無料・参加をご希望の方は下記URLよりお申込みください。

お申し込み URL : <https://omc.co.jp/iryo-denpa/third/input.html>

申し込み期限

令和5年2月15日(水)



※総務省の委託を受けた「株式会社オーエムシー」が申込みの受付を行います。申込みからオンデマンド配信用URLをお知らせするメールの発出まで、1~2営業日必要となる場合があります。

※お申し込みの際にお知らせいただいた氏名等の個人情報は、当該セミナーへの参加集約にのみ使用し、説明会終了後廃棄します。

開催内容に関するお問い合わせ先

総務省総合通信基盤局 電波部 電波環境課 瀬田電波環境推進官 福尾官
(土、日、祝日を除く9:30~12:00、13:00~18:00) TEL: 03-5253-5905

メール: mic-medical/atmark/ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「/atmark/」と表示しておりますので、送信の際は「@」に変更してください。

主催：総務省